

平成28年度第9回 県立広島病院治験審査委員会
【会議の記録の概要】

開催日時:平成29年2月24日(金) 17:05~17:25
開催場所:県立広島病院 新東棟2階 総合研修室
出席した委員:時信 弘、望月 由、高畑紳一、小林昌幸、池田 聡、宮本真樹、高野孝江、品川恵己、久米裕一郎、杉原伸明、林 聖二、三宅勝志、長重喜久夫、胡田正彦(記録 吉田智子)

受託番号	26-7
課題名	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼によるCOPD患者を対象としたチオトロピウム+オロダテロールのCOPD憎悪に対する効果を評価する第Ⅲ相臨床試験
依頼者	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
審議事項	(1)安全性情報の報告:当院にて発生した重篤な有害事象の報告 (2)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	27-1
課題名	塞栓源不明の脳塞栓症を発症した患者を対象に、経口直接トロンビン阻害剤であるダビガトランエテキシラート(110mg又は150mg, 経口1日2回)の脳卒中の再発予防における有効性及び安全性をアセチルサリチル酸(100mg経口1日1回)と比較するランダム化、二重盲検試験(RE-SPECT ESUS)
依頼者	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
審議事項	(1)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	27-8
課題名	YLバイオロジクス株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象としたYLB113の第Ⅲ相試験
依頼者	YLバイオロジクス株式会社
審議事項	(1)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	28-1
課題名	ファイザー株式会社によるA PHASE 3 RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, ACTIVE-CONTROLLED, MULTICENTER STUDY OF THE LONG-TERM SAFETY AND EFFICACY OF SUBCUTANEOUS ADMINISTRATION OF TANEZUMAB IN SUBJECTS WITH OSTEOARTHRITIS OF THE HIP OR KNEE 膝関節または股関節の変形性関節症患者を対象としたTanezumab の長期安全性および鎮痛効果を皮下投与により評価する第3相多施設共同無作為化二重盲検実薬対照試験
依頼者	ファイザー株式会社
審議事項	(1) 治験に関する変更: e-diary患者向けパンフレットの追加
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	28-2
課題名	ファイザー株式会社によるA PHASE 3, MULTICENTER, LONG-TERM OBSERVATIONAL STUDY OF SUBJECTS FROM TANEZUMAB STUDIES WHO UNDERGO A TOTAL KNEE, HIP OR SHOULDER REPLACEMENT 膝関節, 股関節または肩関節の関節全置換術を実施したtanezumab試験の被験者を対象とした第3相多施設共同長期観察試験
依頼者	ファイザー株式会社
審議事項	(1) 治験に関する変更: 治験実施計画書の変更
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	28-4
課題名	先行するDupilumab臨床試験に参加していたアトピー性皮膚炎患者を対象としたDupilumabの非盲検試験
依頼者	サノフィ株式会社
審議事項	(1) 治験に関する変更: 治験責任医師交代、関連書類の改訂 (2) 安全性情報の報告: 依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	28-6
課題名	旭化成ファーマ株式会社の依頼によるART-123第II相試験
依頼者	旭化成ファーマ株式会社
審議事項	(1) 安全性情報の報告: 当院にて発生した重篤な有害事象の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	28-7
課題名	Dupilumabの喘息に関する前試験に参加した喘息患者を対象としたdupilumabの後期第Ⅱ相/Ⅲ相試験
依頼者	サノフィ株式会社
審議事項	(1) 治験に関する変更: 治験実施計画書、説明文書、同意文書、治験薬概要書、被験者への支払いに関する資料、治験参加カードの改訂 (2) 安全性情報の報告: 依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	28-10
課題名	ムンディファーマ株式会社の依頼によるブプレノルフィン経皮吸収製剤(BTDS)の第Ⅱ相臨床試験
依頼者	ムンディファーマ株式会社
審議事項	(1) 治験に関する変更: 治験実施計画書の改訂 (2) 安全性情報の報告: 依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。